

収藏品展 市制60周年記念 1954年の頃



●会期 4月19日(土)～6月1日(日)

●会場 美術工芸展示室 **観覧無料**

当館所蔵の美術工芸品の中から、市制60周年を記念して、美濃加茂市が生まれた1954年前後に制作された絵画・彫刻などを展示します。

坂井範一「たけのこ」1957年

美濃加茂Annual 2014

ミュージアムを囲む広い森の中で作家たちが作品展示や表現の実験に取り組みます。豊かな自然に息づく、生きたアートに触れられるイベントです。



P-garden チーム展示風景2013年

●会期 4月25日(金)～27日(日)

●会場 文化の森 敷地内野外 **観覧無料**

関連講座 美濃加茂Annualツアー

●日時 4月26日(土) 14:00～16:00 ●参加料 無料

●会場 文化の森敷地内野外(集合場所:工芸室前テラス)

収藏品展 蚕とまゆ展

この地域は古くより養蚕が盛んでした。蚕とまゆの生育と、その道具の使われ方を紹介します。

●会期 4月26日(土)～8月31日(日)

●会場 生活体験館・民具展示室 **観覧無料**

関連講座 「真綿づくり」

カイコのまゆから真綿を作ります。真綿の用途を知ります。

●日時 6月21日(土) 10:00～12:00 当日受付(30分前より)

●参加料 200円

●持ち物 タオル

●定員 20名

●会場 生活体験館

みのかも文化の森 美濃加茂市民ミュージアム

MINOKAMO CITY MUSEUM  
〒505-0004 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1  
TEL.0574-28-1110 FAX.0574-28-1104  
http://www.forest.minokamo.gifu.jp/

●ご利用のご案内  
開館時間 9:00～17:00  
(ただし、展示以外の施設利用は8:30～22:00まで)  
休館日 月曜日(ただし、祝日の場合は開館し、直後の平日休館)、年末年始

■3月・4月・5月・6月の休館日  
3月31日 4月 7日、14日、21日、28日 5月 7日、12日、19日、26日  
6月 2日、9日、16日、23日、30日

■交通  
鉄 道/JR名古屋駅より美濃太田駅まで東海道本線・高山本線 経由特急「ひだ」で約40分、駅北口より徒歩約17分  
自 動 車/東海環状自動車道美濃加茂ICより約5分、駐車場174台

■あい愛バス  
JR美濃太田駅北口より乗車、「文化の森」下車(約8分)  
平 日/日本昭和村線 日本昭和村・富加線(1日3往復)  
土 日 祝 日/文化の森公園線(1日7往復)  
運 賃/一般 200円 小中学生 100円 未就学児無料  
時 刻 表/詳しくは、美濃加茂市ホームページをご覧ください

第14回「春・朗読の一日」

●日 時 4月20日(日) 10:00～16:00

●会 場 緑のホール、研修室

「春・朗読の一日」は自分たちのスタイルで表現する朗読を行い、参加者全員で楽しむ催しです。この機会にぜひ文化の森へお集まりいただき、朗読三昧の一日を味わってください。

入場無料



昨年の様子

かるちすとくらぶ入会のご案内

Q.「かるちすとくらぶ」ってなあに？

A. みのかも文化の森と美濃加茂市文化会館共通の友の会です！

例えばこんな特典が！

- 文化会館の自主事業入場料の割引(一部程度)、指定席券先行予約
- 市民ミュージアム観覧料無料
- 「ミュージアムニュース」「文化会館だより」の送付(年4回)
- 日帰り研修バスツアーへの参加 ...etc.

年会費は1200円で、入会した翌年の同月末まで有効です。その他詳細や、ご不明な点、ご入会については文化の森、または美濃加茂市文化会館までお問い合わせください。お電話でのご入会受付は行っておりませんので、ご了承ください。

情報コーナーの本が入れ替わりました！

文化の森ゆかりの作家の作品集や、見ているだけでも楽しくなってくるような写真集、調べ学習に役立つ書籍や絵本など様々なジャンルの書籍を揃えました。



ますます充実した情報コーナーをぜひご利用ください！！



MUSEUM NEWS

vol.73

みのかも文化の森

2014年 3/25発行



森の観察日記 23

ヒメスミレ

人里近くのやや乾きぎみのところに生えるスミレです。コンクリートの隙間でも元気に生息しています。

文化の森の生活体験館南側の森にもたくさん生えています。森林浴をしながら探してみたいかたがでしょうか？



BUNKANOMORI EXHIBITION !

里山のオカイコサマ展 - 美濃加茂の養蚕 -

●会期 2014年 4月19日(土)～6月1日(日)

●会場 企画展示室



共同桑園(昭和39年 3月)

岐阜県南部は古くから養蚕がさかんであり、中世では美濃のすべての荘園から絹を納めていました。近代以降は海外へ輸出するために、生糸の生産が全国規模で行われました。

美濃加茂では明治期、養蚕伝習場や養蚕模範場といった施設がつくられ、養蚕の技術を身につけようとする動きが見られます。大正期には、現在の美濃加茂市にあたる8ヶ町村の全戸数に対し平均して6割の家が養蚕を営んでいました。1918(大正7)年、古井村(現・美濃加茂市本郷町)に、地元の製糸工場と合併して郡製糸美濃工場が進出すると、この地域の養蚕業はますます活気づくこととなりました。また、市を流れる木曾川沿いは砂地部分が多く、桑がよく育つ土壌条件がありました。

明治期から昭和初期、カイコの飼育は座敷飼いとよばれる普段は人間が生活する場所で行っていました。このため、その頃に建てられた家は養蚕をするのに適した構造で建てられました。現在に残る家もあり、当時の雰囲気を感じさせます。

養蚕にたずさわる人々はその年の繭の収穫を願い、神棚に供え物をしたり、養蚕祈願にでかけたりしました。これらは田畑の農耕儀礼と同様、養蚕に対しても行われたということであり、「オカイコサマ」の飼育は、自然の恵みとともにあった里山の暮らしの中で営まれたことを物語ります。本展では、養蚕にかかわる資料を展示し、失われつつある生業の記憶をたどります。

観覧無料

forum & event

日時	会場	内容
5月25日(日) 13:30～15:00	生活体験館	カイコのことなら何でも知っているカイコ博士からお話を聞きます。【親子歓迎】 講師:秋山 幸也氏(相模原市立博物館学芸員) 定員:20名 参加料:100円 申込方法:当日受付(30分前より)
5月31日(土) 10:00～12:00	生活体験館	かつて座敷で飼われていたカイコ。ボランティアさんから養蚕のお話を聞きます。【親子歓迎】 定員:20名 参加料:100円 申込方法:当日受付(30分前より)
5月4日(日)、27日(火) ① 11:00～ ② 14:00～	企画展示室	当館学芸員が展示の解説をおこないます。 参加料:無料

**事前申し込みについて** はがき(住所、氏名、電話番号、希望講座を記入)、ご来館、文化の森ホームページ講座申込専用フォームのいずれかの方法でお申し込みください。 ■電話、FAXによる受付は行いません。 ■応募者多数の場合は抽選となります。

**イベント** minokamo city museum

●日時	●名称	●会場	●参加料	●定員	●内容
～ 4/13(日)	新収蔵品展	美術工芸展示室	無料	—	押江千衣子の絵画、大嶽有一の彫刻、堀江良一の版画を展示します。
4/5(土) 10:00～	ボランティア説明会	ボランティア室	無料	—	文化の森のボランティアを募集しています。いっしょに文化の森で活動しませんか?(18才以上)
4/19(土) 14:00～15:00	第138回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	作品:『Presents』より「名前」角田 光代/作 『99のなみだ・蛍 涙がこころを癒す短篇小説集』より「ヒバリ」甲木 千絵/作
5/17(土) 14:00～15:00	第139回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	作品:「魔術」芥川 龍之介/作 「猫の事務所」宮沢 賢治/作
5/24(土) 14:00～15:00	森のコンサート Classic	エントランス ホール	無料	200名	フルート、ヴィオラ、マリンバと珍しいトリオで皆さんおなじみの曲を演奏します。 出演:加藤早紀(フルート)、中村真貴(ヴィオラ)、大石幸奈(マリンバ)
6/15(日) 10:00～12:00	第22回ゴールデンアート劇場 ビデオ上映会	緑のホール	無料	各回 120名	世界・美の旅「スーラ・点描の画家」(上映時間30分)を繰り返し上映します。
6/21(土) 14:00～15:00	第140回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	作品:「お墓の下まで」宮部みゆき/作 ほか

**四季を食べる講座** minokamo city museum

ボランティア「伝承料理の会」と一緒にこの地域に伝わる料理を作ります。料理にまつわる楽しいお話も聞けます。エプロン、三角巾をお持ちください。

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
4/20(日) 10:00～13:00	和食の基本と ぶんたこ	和食がユネスコ世界文化遺産に登録されました。基本のダシをおさらいしましょう。よもぎの香りが春を感じるぶんたこも作ります。	当日受付 (30分前より)	生活体験館	300円	20名
5/8(木) 10:00～13:00	そば打ち	奥の深いそば打ちですが、まずは気軽に打ってみませんか?	事前申し込み [4/3(木)～4/17(木)]		500円	
5/18(日) 10:00～13:00	山菜料理	知っているようで知らない山菜のあれこれ…。アク抜きは?料理のパリエーションは?この講座で一挙に解決!?	当日受付 (30分前より)		500円	
7/1(火) 10:00～13:00	梅干し	毎年大好評の梅干しの作り方の講座です。今年こそ自宅で体に優しい梅干しを作ってみませんか?			300円	

**特別講座** minokamo city museum

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
6/1(日) 10:00～14:00	60年前の結婚式の ごちそう	まだ家で結婚式をとり行っていた昭和29年頃、当時の披露宴の様子をちょっぴり体験。	事前申し込み [4/27(日)～5/11(日)]	生活体験館	500円	20名

**ていねいな暮らし講座** minokamo city museum

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
4/19(土) 5/5(月)	年中行事 鯉のぼり立て	鯉のぼりを立て、ショウブとヨモギを屋根にふきます。自由観覧。	—	生活体験館	—	—
5/3(土) 9:30～12:00	お茶摘み	お茶の葉を摘んで、番茶を作ります。(雨天中止)	当日受付 (30分前より)	生活体験館	100円	20名
6/21(土) 10:00～12:00	真綿づくり	カイコのまゆから真綿を作ります。真綿の用途を知ります。持ち物:タオル	当日受付 (30分前より)	生活体験館	200円	20名

**アートな1日講座** minokamo city museum

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
4/27(日) 13:00～16:00	アートボランティア企画 モザイクタイルアート	カラフルなタイルを組み合わせてタイルモザイクの作品を作ります。持ち物:エプロン、タオル	当日受付 (30分前より)	エントランス ホール	700円	20名
6/22(日) 13:00～16:00	安藤真司展関連企画 ワークショップ	銅版画家の安藤真司さんを講師に迎えて凹版画・ドライポイント技法で版画を制作します。持ち物:エプロン、タオル		工芸室 陶芸室	500円	20名

**定期講座** minokamo city museum

■申し込み宛先 〒505-0004 美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1 みのかも文化の森「定期講座」係 ※希望講座を必ずご記入下さい  
■支払いについて 受講料は、受講日にお支払いください。

●名称・内容	●日時	●申し込み方法	●会場	●受講料など	●定員
<b>朗読講座14期生</b> ----- みのかも「声のドラマ」の会では、1997年より朗読講座や朗読フェスティバルを開催し、現在128名の受講生が学んでいます。物語を表現する楽しさを一緒に勉強してみませんか。	6/21(土)、7/19(土) 8/16(土)、9/20(土) 10/18(土)、11/15(土) 15:30～17:30	事前申し込み [受付中～3月30日(日)]	文化の森	6,000円 (6回分)	10名
<b>植物観察会</b> ----- 大人を対象にした植物観察会。市内をゆっくり歩きながら四季折々の表情を観察していきます。持ち物:おにぎりなどの軽食、飲み物、筆記用具、帽子、動きやすい服装	4/26(土)、5/24(土) 7/5(土)、11/1(土)、3/21(土) 10:00～13:00	事前申し込み (3月11日(火)～4月13日(日))	美濃加茂市内	各回100円	20名 (高校生以上)
<b>のんびり里山観察会</b> ----- 昭和村北部未利用地の里山で、それぞれの季節に合わせた自然体験講座を実施します。持ち物:飲み物、筆記用具、帽子、動きやすい服装	5/10(土)、6/28(土) 10/11(土)、3/28(土) 9:30～12:00	事前申し込み (4月1日(火)～4月27日(日))	文化の森 (初回のみ) 昭和村北部の 未利用地	各回100円	20名 (小学生以上)
<b>はたおり講座(初級)</b> ----- 初心者を対象にしたはたおり入門講座です。美しい布を織り上げます。持ち物:お弁当	5/8(木)、15(木)、22(木) 29(木)、6/5(木) 10:00～15:00	事前申し込み (4月8日(火)～4月22日(火))	生活体験館	4,500円 (5回分)	5名